

「情報公開文書」

課題名：大規模ゲノムコホート連携による疾患発症や中間表現型等にかかる
遺伝的素因の解明と遺伝環境相互作用解析

研究代表者：東北大学東北メディカル・メガバンク機構 機構長 山本雅之

1. 研究の対象

日本多施設共同コホート研究岡崎研究、日本多施設共同コホート研究(J-MICC Study)に参加同意された方

2. 研究目的・方法・研究期間

【研究目的・方法】

本研究は、10万を超える参加者を有する東北メディカル・メガバンク計画及び日本多施設共同コホート研究、多目的コホート研究、鶴岡メタボローム研究、愛知県がん研究センター病院疫学研究の包括的な共同研究の枠組みを構築することにより、日本人のがんと循環器疾患及びその危険因子に影響を与える遺伝的素因の解明と、メンデルランダム化、及び発症リスク予測モデルによる層別化解析により、前向きコホートでのエビデンスを集積し、個別化予防の実現を目指します。まずは、どのような体質（遺伝子型）を持っている人が病気にかかりやすいかを明らかにするための解析の基盤構築を行い、次に複数の病気と遺伝的要因との関連解析を実施・評価し、最後には得られた知見を元に個別化予防の実現に向けた課題への対応を行います。

【研究期間】

2023年1月（研究実施許可後）～2024年3月

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：病歴等の基本情報、ゲノム配列情報、調査票情報、検査情報、等

4. 外部への試料・情報の提供

上記3. の情報を東北メディカル・メガバンク機構に提供し、同機構が管理するAMEDスーパーコンピュータへデータを保存します。このスーパーコンピュータは、特定の関係者以外がアクセスできない状態で管理します。データは匿名の状態で管理し、データの番号と氏名などの対応表は、本学または日本多施設共同コホート研究の調査を実施している地区的研究責任者が保管・管理します。将来的にこのデータを新たな共同研究により

利用する可能性がありますが、その場合には新たな研究計画を立案し、倫理審査委員会の承認を得て利用いたします。

5. 関係研究組織

東北大学東北メディカル・メガバンク機構・機構長・山本 雅之
国立がん研究センター社会と健康研究センター・部長・岩崎 基
慶應義塾大学医学部・教授・武林 亨
愛知県がんセンター研究所・分野長・松尾 恵太郎
名古屋大学大学院医学系研究科・教授・若井 建志
岩手医科大学いわて東北メディカル・メガバンク機構・副機構長・清水 厚志
千葉県がんセンター研究所がん予防センター・部長・三上 春夫
神奈川県立がんセンター臨床研究所・部長・成松 宏人
静岡県立大学食品栄養科学部・教授・栗木 清典
名古屋市立大学大学院医学研究科・教授・鈴木 貞夫
敦賀市立看護大学看護学部・教授・喜多 義邦
滋賀医科大学医学部・教授・三浦 克之
京都府立医科大学大学院医学研究科・教授・上原 里程
徳島大学大学院医歯薬学研究部・教授・有澤 孝吉
九州大学大学院医学研究院・准教授・池崎 裕昭
佐賀大学医学部・教授・田中 恵太郎
鹿児島大学大学院医歯学総合研究科・教授・嶽崎 俊郎

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、
研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。
また、本研究に限って情報の利用を希望されない方は、下記までご連絡下さい。

名古屋市立大学大学院 医学研究科 公衆衛生学分野 鈴木 貞夫
〒467-8601 愛知県名古屋市瑞穂区瑞穂町川澄1 TEL : (052) 853-8176